



平成 19 年 6 月 5 日

各 位

東京都中央区日本橋蛸殻町 1 丁目 18 番 11 号
株 式 会 社 ラ ク ー ン
代 表 取 締 役 社 長 小 方 功
(コード番号：3031 東証マザーズ)
問い合わせ先：
取締役副社長兼管理部長 今野 智
電 話：03 - 5652 - 1692

平成 19 年 4 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 18 年 10 月 10 日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 19 年 4 月期（平成 18 年 5 月 1 日～平成 19 年 4 月 30 日）通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

なお、平成 19 年 4 月期決算発表は平成 19 年 6 月 8 日を予定しております。

記

1．平成 19 年 4 月期通期業績予想数値の修正（平成 18 年 5 月 1 日～平成 19 年 4 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回発表予想（A） （平成 18 年 10 月 10 日公表）	3,400	370	500
今回修正予想（B）	3,334	203	305
増減額（B - A）	66	167	195
増減率（％）	1.9%	-	-
前期実績	2,289	95	122

2．修正の理由等

売上高に関しては概ね好調でありました。しかし、会員小売店の獲得に関して、平成 18 年 10 月 10 日付「中期経営戦略（平成 19 年 4 月期～平成 22 年 4 月期）の策定について」の公表後、月間の会員獲得数が大幅に増加するまでの間に 3 ヶ月程度の準備・調査期間を要しました。その結果、売上高は 3,334 百万円（前回予想比 1.9%減）となる見込みであります。尚、平成 19 年 3 月、4 月においては月間 700 店舗～800 店舗を獲得し、当初予想の月間獲得ペースを上回っております。

経常損失の差異につきましては、広告宣伝費が予想を下回ったことと、人件費等の間接費が予想より増加しなかったことによるものであります。上記の結果、経常損失は 203 百万円（前回予想 370 百万円）となる見込みであります。

また、当期純損失の差異につきましては、主に本社移転費用の発生額の差異によるものであります。当社は、平成 18 年 10 月 10 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成 19 年 4 月 2 日にオフィス移転を行っておりますが、移転費用が当初予想よりも少額に留まったためであります。上記の結果、当期純損失は 305 百万円（前回予想 500 百万円）となる見込みであります。

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上